

# ～姓名判断～

阪大 太郎 さん

姓が一文字の方は、姓の初めに仮文字(1画)が入ります。  
名が一文字の方は、名の最後に仮文字(1画)が入ります。

— 人格 —

— 地格 —

7画：堅実運，吉数

13画：直進運，吉数

ソフトな印象を与える人ですが、実は頑固。合理的な性格で、堅実型。冒険やギャンブルには興味を示さないでしょう。努力に積み重ねで地位を築く人です。

すぐれた直観力、観察力で、躊躇せず物事に当たっていきます。頑固一徹で思い込みの激しいところがあります。対応には柔軟性を持たせましょう。

— 天格 —

10画：破滅運，凶数

天格はもちろん自分のものですが、家族共通のものでもあります。そのため、その自画数だけでは直接プライベートな吉凶を判断することはできません。ですから、たとえば姓だけの画数が悪くても気にする必要はありません。地格との関連で吉凶が決まるからです。つまり、名である地格からみて、天格とのつながりがどうかという点で判断されるということです。

これは、決められた名前によって運の吉凶が定められることを示しているのです。

— 外格 —

16画：墮落運，大凶数

誘惑に弱く、一度深みにはまると、ズルズルと落ちていく危険を持った人です。良い友人を得ても大切にせず、みずみず幸せを逃してしまう傾向にあります。

7 3 4 9

阪大 太郎

— 総格 —

23画：強引運，大凶数

ひとたび頭角を現すと、一挙に大成します。しかし、調子に乗って見境なく突き進むと、急転直下、運気がガラリと変わる危険性もあります。

運が二分されるタイプで、吉とでるか凶と出るかといったバクチ的な面があります。女性にとっては、後家運を招く強すぎる数です。

## ～ 五大運格の説明 ～

天格： 天格とは、姓の持つ字画数です。  
姓が気に入らないからといって、勝手に変えることはできません。個人がけっして自由にはできない先祖の歴史があるからです。  
姓によっては、出身地や家系さえわかるものもあります。このように、天格は重みを持ち、その人の先天運となります。

人格： 姓と名のつながり部分です。  
姓の終わりの一字と、名の初めの一字の合計画数です。  
人格は、姓名の中心部をなし、人体では心臓にたとえられます。  
性格、才能のほか、家庭運、職業運、結婚運をつかさどり、総合的な社会運を示し、人生の舵取りになります。

地格： 地格は、名の部分の画数を合計したものです。  
基礎運とも前運とも呼ばれ、その人の持つ基盤がどんなものか示します。  
具体的には、三十歳ころまでの運勢がわかります。  
親から譲り受けた性質や体質はもとより、かかりやすい病氣、潜在的な素質や能力、どのような育ち方をしたかまで、占うことができます。

外格： 外格は、総画から人格をのぞいた部分の合計画数で、姓のトップと名のラストの合計ではありません。  
また、仮文字が加えられた姓名の場合は、その仮数も加えます。  
福運、社会運とも呼ばれ、人格のはたらきを助ける重要な役割を担っています。  
人格では、性質や才能などによって、どのように社会で生きていくのかを占いますが、外格では文字通りの外的な環境、周囲の状況を表します。

総格： 総格は、姓名すべての字画数を合計したものです。  
文字通り総体運を示し、後年運とも呼ばれます。  
それぞれの格のはたらきをまとめた結果ともいえます。  
ここでは、人生の後半の運勢を見ることになり、晩年の運のよしあしが判断されます。  
中年期の働きが実を結ぶか否か。輝かしい成功を手に入れるのか、報われることなく、寂しい晩年を迎えることになるのか、等を占います。